The Heart Times

医療法人社団慈弘会
内科・循環器　ハートサウンズ
もり♡クリニック
〒080-0028
帯広市西18条南3丁目1-21
TEL 0155-58-5077
http://www.jikoukai.org/

シリーズ 逢いたい人

「逢いたい人」をテーマに人生の光を照らしていこうと、シリーズ企画をつくってみました。

心ふるえるものごとは
身近なところにもある
あなたの心の中にも…

記念すべき第一号は、いつもほがらかな笑顔でほっこりした気持ちにさせてくれる、今なお現役でお仕事をしている**「江戸前すし友」の天野しづさん**（九〇歳・旧歌登町出身）にお逢いしてきました。

お店の場所は白樺通りに面した一角にあります。以前は「ロボちゃんずし」という名前で店舗を構えましたが、立ち退きがあり、平成元年に現在地に移転。

一日三百枚の揚げを煮含めるそうです。多いときで、醤油・砂糖など隠し味を入れていく。

「いやぁ、なんも、適当さぁ」と謙遜するも、一緒に働く娘さんは「間違うことはないんだわ」と誇らしげに教えてくれた。

「厨房に立っても、火傷もしないし、鍋をこがすこともないのよ」とも。

しづさんの担当はいなり。

と「仕事をしてきて辛かったことを尋ねると、昨年まで九十歳になったらあるよオ、コワいことなかったのにねェ。休み休みでき、続けているサ。一日びっしりはできないからねェ」

お揚げの数の勘定から、湯どうし～煮含め～酢飯を詰めて成形～パック詰めの一連の作業を任されているしづさん。太巻き用のかんぴょう、シイタケ、野菜の煮物もまかなっています。

「子ども五人育てるのは大変だった。みんな高校出してさ、よくやったなと思うね」

しづさんが3歳のとき両親が他界。幼少期は苦労を重ねてきたそうです。

「おしんよりも辛い道のりだったと思うよ」と娘さんの言葉に、「あちこちで苦労したよオ。辛いというか、やらんとならんと。ずっと働き通しだった。だけど働いてた方がいいんだ」

六〇歳から、娘さん夫婦と一緒にこの仕事を始めたしづさん。

「何もしていないとボケる」
「体、動かさないとダメなの」
「働いているほうがいい」

今でもお店の弁当に入れる新しいおかずはないか本を見ながら研究しているそうです。

しづさんの後ろ姿に、**仕事に精を出す**という言葉がふと浮かんできました。

おいなりさんまた買いに行きますね。

お店紹介
江戸前すし友
西十七条南三丁目
キロコハイツ一階
☎三三―〇ニ二七

いきいき♪健康カフェへようこそ

当院では地域のみなさま向けに健康講演を開催しています。次回は
日　時：五月二八日㈬午後二時から三時
テーマ：頭の中の神様は元気ですか？パートⅡ
定　員：一〇名
参加費：無料

お申込み・お問合せは当院スタッフまで。

心臓血管専門外来のご案内

ハートサウンズもりクリニックでは、五月より医療法人札幌ハートセンター札幌心臓血管クリニックより出張医をお迎えしより専門的な医療を提供できるようになりました。

受付時間
五月八日㈭、一五日㈭
午後三時～一七時三〇分受付
六月毎週木曜
一般診療も行っています。

あとがき

ダイナマイト・ミカ

しづさんとのお話を終えた後、お店の看板商品の太巻きとおいなりさんをお土産に頂きました。ありがとうございます。

スタッフみんなで味わおうとワクワクしながら帰院。M先生にインタビューとお土産の報告を済ませ、夕方の外来開始！

業務が終わったら、太巻きとおいなりさんが待っていると頑張りました！

さあ、みなさん、いただきましょう！と声をかけたら…太巻きが一つしかない！

そう犯人は…M先生